

8月定例教育委員会 会議録

日 時	令和4年8月10日(水) 午前9時30分～午前10時00分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	飯田教育部長・田村教育総室長・林生涯学習室長・平岡総務課長・風間学校教育課長・石川学事課長・芦川教育施設課長・田中甲府商業高等学校事務長・小林甲府商科専門学校事務長・森本生涯学習課長・臼井スポーツ課長・佐久間歴史文化財課長・青木図書館長・橘田総務課課長補佐・菱山総務課係長・坂本総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 末木委員

・7月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより8月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

末木委員

おはようございます。

暦の上では立秋となりましたが、猛暑により秋の気配は感じられません。しかし、暑いからこそ、朝晩での少しの涼しさが心地よく感じられます。我が家の田んぼでは、稲穂が発芽し、実りの秋に近いことを知らせてくれております。

さて、私たち教育委員は6月22日に、午前中のみで3校の総合教育視察を行わせていただきました。様々な意見はありますが、実に有意義な機会であったと感じております。総合教育視察を終えて、3点のことを述べたいと思います。

1点目は、学校における安全確保への取り組みについてです。学校管理診断表や、チェック表などの資料により、学校での安全確保や安全管理がなされていることを確認させていただきました。また、視察を行った日は、最高気温が30度近くの蒸し暑い日で、教室では冷房を使用しておりましたが、換気のために窓や扉を少し空けるなど、熱中症対策と新型コロナウイルスの感染

防止対策を両立させており、生徒の健康を守るような取り組みがなされていることを確認いたしました。

2点目は、大雨への対応です。先週も、東北、北陸地方で降雨災害が発生しました。これまでに経験したことがないような、猛烈な雨に遭遇するリスクに、私たちも備えなければなりません。甲府市では、1000年に1度の雨を想定して、ハザードマップを改定されましたが、過去の常識や、対策は通用しないとの認識で、この問題に取り組んでいかなければならないと思っております。

3点目は、登下校時の安全確保についてです。児童の登下校時における安全確保については、地域の協力により、安全パトロールや安全マップの作成などの取り組みを始め、関係機関と連携した改善も行われてきました。これについては、地域との連携協力が不可欠であり、地域住民の地域活動への積極的な参加など、一層の普及を図る必要があると感じました。

申すまでもありませんが、これらの他にも、施設設備や危険物の管理、給食の衛生管理、アレルギー一食への対応など、幅広い分野で管理者として必要な注意を払うことが強く求められております。私は安全確保の取り組みについては、間違いが許されたいと思っております。学校と事務局が連携し、これまで以上に、学校の安全確保に努めていただきたいと思いますと思っております。

2週間経過すると、2学期が始まり、学校に児童生徒たちが戻ってきます。安全な環境で、学びを提供し、健やかな成長に繋げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、末木委員にお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

令和4年7月13日開催の定例教育委員会及び、令和4年7月28日開催の臨時教育委員会の議事録について、何かご意見などありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

数野教育長

第19号 教育委員会活動の点検及び評価報告書について
資料に基づきまして、平岡総務課長から説明をお願いします。

(平岡総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

市川職務代理

質問ではなく、意見を述べさせていただきます。

令和2年度はコロナ禍が始まったばかりであり、様々な活動について、手探りの状況で、評価の基準も曖昧になってしまったかと思われます。特に、報告書でC評価を得ている事業については、人を集めることが目的であり、目標とする参加人数と実際の参加人数とのギャップの大きさに、いかに大変であったかを垣間見ることができます。それでも、そのような状況下において、それぞれの担当課で創意工夫をされて、何とか事業を維持しながらも、効果を上げていただいたという部分は大変ありがたく感じております。まだまだ、コロナウィルスについては、収束の兆しが見えず、今後も同じようなご苦労があると思われますが、是非よろしく願いいたします。

原委員

「放課後児童クラブ」と「放課後子供教室」の違いについて教えていただけますでしょうか。

森本生涯学習課長

「放課後児童クラブ」につきましては、生活支援の視点から取り組んでいる事業になります。例えば、母親が働きに出ていて、児童が家に帰っても、誰もいないという状況の時に、学校や外部の委託事業者により、夜の7時ぐらいまで、児童をお預かりするという事業です。

「放課後子供教室」につきましては、児童に豊かな体験をしていただくことが主題でして、生涯学習課で雇用しておりますコーディネーターを中心に、例えば、科学や、体を動かすヒップホップなどの体験プログラムを行っており、貴重な経験を将来的な糧にさせていただくといった事業になります。

今年度は、「放課後児童クラブ」でお預かりしている児童も、「放課後子供教室」に参加できるように、「参加型教室」というものを、9つの教室で開催しておりますので、「放課後児童クラブ」にいる児童も、体験の機会を持っていただくことができます。以上でございます。

原委員

2つの事業についての違いがわかりました。

最近伺った話なのですが、「放課後児童クラブ」に参加している児童と「放課後子供教室」に参加している児童が友達であり、「放課後児童クラブ」ではおやつを貰ったけど、「放課後子供教室」ではおやつがもらえなかったということで、友達同士でちょっとしたトラブルがあったそうです。児童たちは「放課後児童クラブ」と「放課後子供教室」は別であるということは理解していないでしょうし、全ての児童を平等に扱うということは難しいことも理解しておりますが、そういった部分での違いに、私自身少し寂しさを感じたものですので、そのようなこともご承知いただければと思っております。よろしく願いいたします。

末木委員

原委員さんも質問された、「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」に関して、教育委員会と市長部局で担当部局が違うということですが、縦割りであったところを、一体型にしたというのは非常に良い試みであると思っております。ただ、2つの事業に関して、行っていることは、他の子供を預かるというところで変わりはないと一般の方は感じると思います。現在、「参加型教室」を9つの教室で開催しているということですが、全ての教室が参加型になっていないところを見ますと、何か課題や問題があるということなのではないでしょうか。

森本生涯学習課長

「放課後児童クラブ」の児童は、低学年が多い状況ですが、「放課後子供教室」に関しましては、小学校4年生以上の児童が対象となります。低学年の児童と高学年の児童では、体格的なところで差異があり、体がぶつかり合うような活動では、怪我が予測されますので、そのような危険がない体験プログラムを提供していくように気を配っております。また、内容につきましても、全員がなるべく楽しめるものを提供できるように気を配っておりまして、そのような部分が課題であると考えています。

末木委員

参加型への要望は強いかと思しますので、是非そのような課題を解決していただきたいと思っております。

數野教育長

「放課後児童クラブ」は毎日開催していますが、「放課後子供教室」はトピック的に開催しており、常時、児童の預かりをする事業となっております。「参加型教室」では、「放課後児童クラブ」にいる児童も、トピック的に開催される「放課後子供教室」に参加できるようになります。現在、「甲府モデル」という計画のもと、「参加型教室」を増設する予定となっております。

末木委員

ありがとうございました。

岡田委員

27ページの学校給食事業についてお尋ねいたします。

学校給食事業のトータルコストについて、令和4年度から金額が大きく増加していることが確認できますが、なにか理由があるのでしょうか。

石川学事課長

学校給食事業につきましては、令和4年度から、甲府市が給食費を徴収し、その財源により給食業者への支払いを行うこととなりました。その影響で事業のコストが増加しています。

岡田委員

これまでは、甲府市の負担ではなかった部分を市が負担するようになったということでしょうか。学校の給食自体に変化はありますか。

石川学事課長

今まで学校給食会で徴収していた給食費を、令和4年度以降は、甲府市が特定財源として徴収する形に変わりました。保護者の方に支払っていただく給食費に変化はなく、給食費の受け入れ先が変わりました。従って、給食自体に大きな変化はありません。

岡田委員

ありがとうございます。

原委員

39ページの学校安全安心推進事業費についてお尋ねいたします。

以前、城南中学校に不審者が侵入するという事件あり、そのような経過から、甲府市内全ての小中学校に防犯カメラを設置している状況であります。先日、城南中学校を訪問した際に、防犯カメラを設置して以降、不審者の侵入は発生していないと伺い、改めて防犯カメラの効果を実感いたしました。しかし、学校によっては、死角が多い場所もある状況なので、そのような場所に防犯カメラを増設する予定はありますでしょうか。

石川学事課長

防犯カメラの増設については、現状予定はしておりませんが、引き続き学校現場の意見を聞いてまいりたいと思っています。

原委員

死角が多い学校では、不審者が侵入しやすい状況であり、防犯面でとても心配になりますので、防犯カメラの増設につきまして、検討をお願いいたします。

石川学事課長

学校から話を聞かせていただく中で、考えていきたいと思えます。

原委員

ありがとうございます。

數野教育長

他にはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会決定)

(2) 報告

數野教育長

第11号 令和3年度決算審査について

資料に基づきまして、平岡総務課長から説明をお願いします。

(平岡総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

數野教育長

それではこれもちまして、8月定例教育委員会を閉会します。